

2022年度
一橋大学国際・公共政策大学院
専門職学位課程
秋季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

注意事項

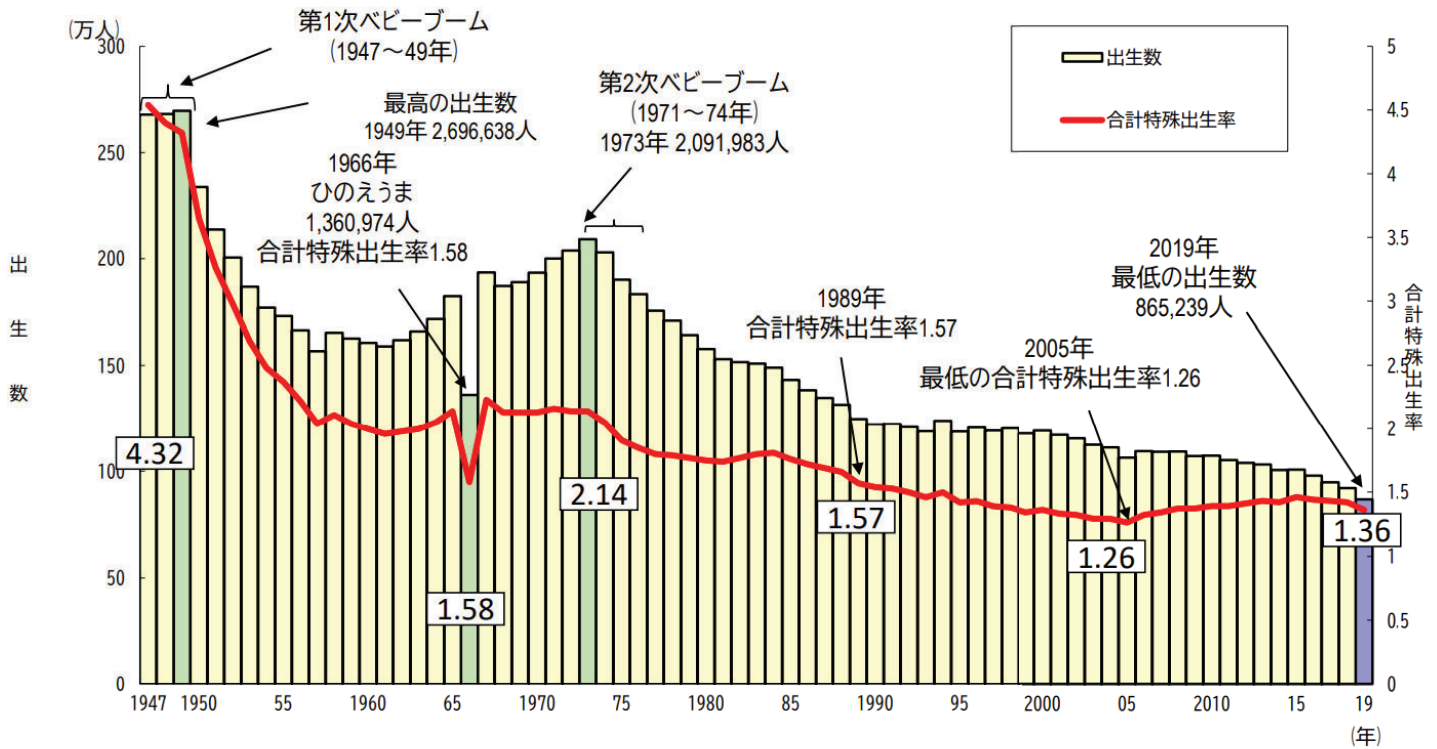
- (1) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙には、氏名は書かないでください。
- (2) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 受験票は机の上においてください。
- (4) 受験票と筆記用具、時計以外のものは机の上に出さないでください。
- (5) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (6) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (7) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (8) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

次の資料から、現在の日本の少子化が改善しない原因を分析し、それを解決するために国や地方公共団体が行うべき施策について述べなさい。

出生数、合計特殊出生率の推移

2019年の出生数は86万5,239人(確定数)で、前年比53,161人減少。
合計特殊出生率(2019年)は1.36で前年比0.06ポイント低下。



※ 少子化社会対策大綱の推進に関する検討会(第1回)内閣府提出資料より抜粋
https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taikou_suishin/k_1/pdf/s4-1-1.pdf

資料 2 図表Ⅲ-1-14 理想・予定子ども数の組み合わせ別にみた、理想の子ども数を持たない理由：
第15回調査(2015年)(予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦)

(複数回答)

理想・予定子ども数の組み合わせ	予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦の内訳(客体数)	理想の子ども数を持たない理由													
		経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担	夫に関する理由		その他				
		か金が育てず	子育てから	やめるから	自分の仕事に差し支え	家が狭いから	いよやだから	年齢で生むのは	きかないから	健康上の理由から	かたに耐えられない	この上、肉体的な負担	いかに協力が得られな	夫が望まないから	夫が望まないから
理想1人以上 予定0人	6.1% (77)	15.6%	6.5	1.3	39.0	74.0	24.7	9.1	2.6	2.6	3.9	6.5	9.1		
理想2人以上 予定1人	39.2 (491)	43.8	11.8	6.1	42.4	34.8	17.5	14.1	11.6	6.5	9.4	5.7	4.9		
理想3人以上 予定2人以上	54.7 (685)	69.8	18.7	16.1	38.1	9.8	14.7	21.0	9.6	8.3	7.7	6.1	6.3		
総数	100.0% (1,253)	56.3%	15.2	11.3	39.8	23.5	16.4	17.6	10.0	7.3	8.1	6.0	5.9		

※ 現代日本の結婚と出産-第15回出生動向基本調査(独身者調査ならびに夫婦調査)報告書-
(国立社会保障・人口問題研究所)より抜粋

待機児童解消に向けた取組の状況について

【子育て安心プラン】

- 「子育て安心プラン」は、2018～2020(平成30～令和2)年度までの3か年計画であり、待機児童解消を図り、女性の就業率8割に対応できるよう、約32万人分の保育の受け皿を確保することとしている。

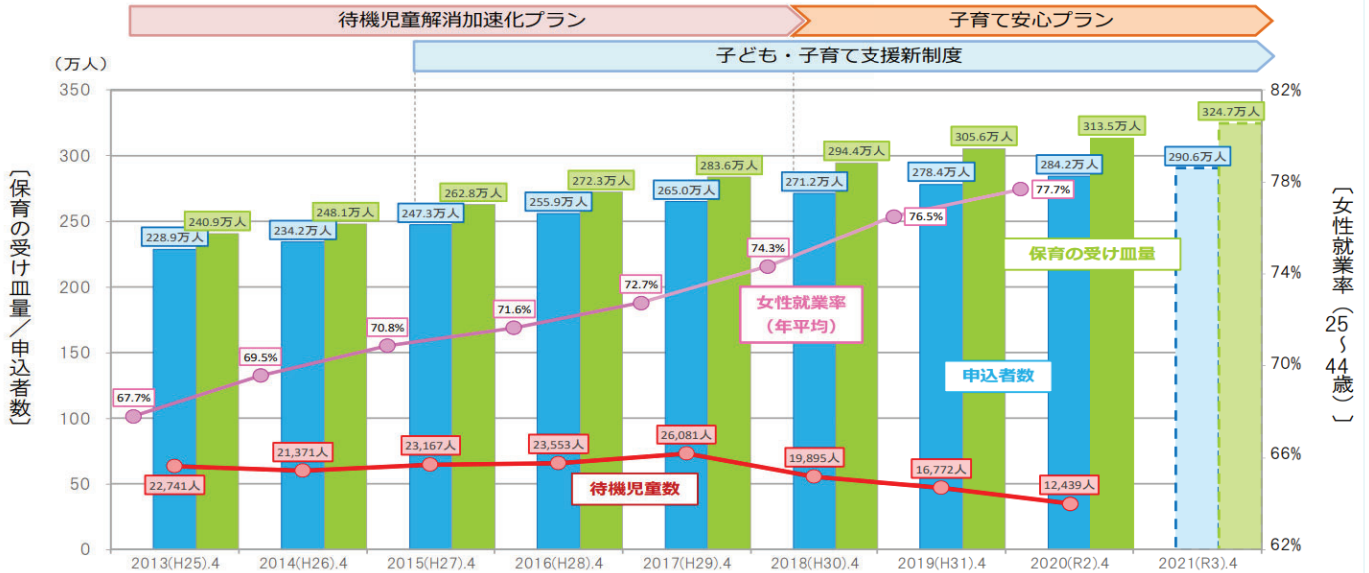
今回は、3か年計画の2年目までの実績及び3年目の見込みを取りまとめたもの。

【保育の受け皿拡大の状況】

- 現時点の市区町村等の計画を積み上げると、2017(平成29)年度末までの子育て安心プランの前倒し分を含め、2018～2020(平成30～令和2)年度末までの3年間で約31.2万人分が拡大できる見込み。

【保育の申込者数、待機児童数の状況】

- **女性就業率(25歳から44歳)**は年々上昇しており、それに伴い**申込者数も年々増加**。
- 2020(令和2)年4月時点の申込者数は、約284.2万人で、昨年度と比較して増加(約5.8万人増)。
- 2020(令和2)年4月時点の待機児童数は、**12,439人となり、調査開始以来最少の調査結果**。
- 2017(平成29)年の26,081人から、**3年で13,642人減少し、待機児童数は半数以下に**。



※ 少子化社会対策大綱の推進に関する検討会(第1回)厚生労働省提出資料より抜粋
https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taikou_suishin/k_1/pdf/s4-2.pdf

